

福岡県森林づくり活動公募事業開催日報告

団体名	北九州里山トラスト会議	記入者氏名	梶井 綾乃
開催日 開催場所	平成25年11月3日 8:00~14:30 河内・奥田の森	天候	雨
参加者数	55名	報道等	なし
実施内容	2013里山祭		
ケガ・事故等	包丁での切り傷1件		

【実施内容】

普段感じにくい里山の自然を満喫し、里山のめぐみに感謝すると同時に、北九州里山トラスト会議の活動のPRを行う1年間のうちの最大イベント「2013里山祭」を実施しました。

会員は、8時に集合、直前準備を行ったのち、参加者を待ちました。参加者受付は8時30分から開始し、9時広場へ移動。最初に開始式を行いました。開始式では、まず趣旨の紹介、北九州里山トラスト会議の会員の紹介、里山祭で実施予定のプログラムの紹介をしたのち、安全管理のための話と、代表から言葉をもらいました。

今年度の祭りの内容は「竹のおはしと器づくり」、「草木染め」、「森のクラフト」、「里山探検隊」「里山ごはんづくり」、「里山パンづくり」「オカリナ演奏」を準備しました。しかし、雨天のため、各々プログラムを短縮したり、オカリナ演奏は中止にしたりと変更を余儀なくされました。雨を避けるために、シートを雨除けに利用しました。



←竹のおはしと器づくり↑

次におこなったプログラムの概要です。

「竹のおはしと器づくり」では、事前準備しておいた竹を利用して、昼食時に使用するおはしと器を皆で製作しました。普段ノコギリやナイフを使用したことのない子どもから大人まで、協力して竹を切りました。

その後以下の4コースに別れ、1コースを体験しました。

1つ目が「草木染め」。今年はセイタカアワダチソウで染色しました。染めるものは参加者が持参、持ち寄ったものをそれぞれ染めました。雨のため、乾燥工程は出来ず、染め上がったものを持ち帰り、それぞれ家で乾かすよう説明をしました。

次に「森のクラフト」。里山祭では昨年に引き続き2回目です。昨年からの改善で、製作物の種類を限定し、さらに安全管理に努めました。竹やジュズダマを使って、笛や竹トンボ、ネックレスを作れるよう準備しましたが、雨のため一部は断念しました。

そして、「里山ごはんづくり」では、秋ならではの食材を活かした昼食づくりを行いました。赤米を混ぜ込んだご飯を炊き、河内の豆腐屋で販売しているおからを使用したサラダ、野菜と猪肉を使用した豚汁を作製しました。

最後に、「里山探検隊」。これは、初めての取り組みです。今まで整備してきた里山や竹林内の作業道を通りながら、樹木や昆虫等生き物の話を聞くことが出来るコースです。今年は、作業道整備や橋製作に力を入れたので、その成果物を見せる機会となりました。



草木染め



森のクラフト



里山探検隊



里山ごはんづくり

食事は参加者全員でいただきました。



本来は、食事後午後のプログラムとして、「里山パンづくり」と「オカリナ演奏」を予定していました。しかし、雨の中過ごしてきたことにより、寒さを訴える方も出てきたこと、楽器は雨の中では弾けないことがあり、午後のプログラムを断念。ただ、パンづくりの生地は準備してあったため、一度会を閉めた後、自由参加で「里山パンづくり」を実施しました。

閉会式を行い、「里山パンづくり」を開始。参加者はほぼ残り、そのまま参加していきました。その後、パンづくり用の火の周りで参加者同士の会話が楽しまれ、14時頃アナウンスをかけ、里山祭は終了しました。

終了後、北九州里山トラスト会議のメンバーで片付けをおこなって、14時30分、全体終了としました。

作業で作製した橋の展示



集合写真



今後の実施予定

日時:11月15日(金)17:00～
場所:北九州市森林組合
内容:里山・棚田プロジェクト会議／里山祭のふりかえり
持参物:特になし